

## これまでに産科出血の治療を受けた患者さんへ 【過去の診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院産婦人科・麻酔科では「産科大量出血において DIC 患者と非 DIC 患者におけるフィブリノゲン補充療法への反応：単一施設観察研究」という研究を行っております。この研究は、産科大量出血の治療の適切な指標を調べることを主な目的としています。そのため、過去に産科出血の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、妊娠の方で、西暦 2015 年 4 月 1 日から西暦 2021 年 10 月 31 日の間に産婦人科で産科大量出血の治療を受けた方です。

・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

診断名、年齢、肥満度、分娩歴、妊娠週数、診断名、合併症、分娩様式、血圧・脈拍数、身体所見、検査結果（血算、血液凝固、画像、心電図）、出血から治療開始/止血までにかかった時間、出血量、輸血量、使用血液製剤、使用薬剤

・収集期間：西暦 2015 年 4 月 1 日～西暦 2021 年 10 月 31 日

・試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院病院  
(研究責任者：板倉敦夫)

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。

・研究実施期間 研究実施許可日 ~ 西暦 2025 年 12 月 31 日まで

・研究責任者 板倉 敦夫

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、産婦人科・麻酔科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

り、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

**【問い合わせ先】**

順天堂大学医学部附属順天堂医院 麻酔科・ペインクリニック

電話：03 - 3813 - 3111

研究担当者：須賀 芳文

作成日：2023年10月17日